

のびのび



校長室だより 第17号 平成30年2月1日

湯田小学校の大切な言葉：あしたも会おうね 温かい学校 ～ 学び合い ～

29年度チャレンジ目標：湯田小ABC

「立春に向かって 大空に飛ばたく 子どもたち」



寒波の影響で寒い日が続いていますが、湯田小の子どもたちは、運動場で元気に過ごしています。

先日、1年生が手作りの凧あげを楽しんでいました。運動場を元気いっぱい走り、大空にぐんぐん舞い上がっていく凧の様子は、子どもたちの未来を表しているかのようで、力強さやほほえましさが十分に感じられました。これからも元気いっぴりにキラキラ輝いてほしいと願っています。

湯田小A あいさつのA。人とのつながり、地域とのつながりを大切にします。



2月のあいさつ標語

「町中を 笑顔にするよ あいさつで」

6年

あいさつが町を活気づけていくという願い、あいさつが町を明るく笑顔に包んでいくという願いが込められたすてきな標語です。

1月13日(土)、地域交流センターでどんど焼きが行われました。地域の方々とあいさつを交わして温かい七草がゆをいただきました。心も体も温まることのできるすてきな時間でした。

1月25日(木)、運動場は積雪10cm！子どもも教員も雪遊びを存分に楽しみました。



湯田小B ビューティフルのB。「心」や「行動」の美しさを大切にします。



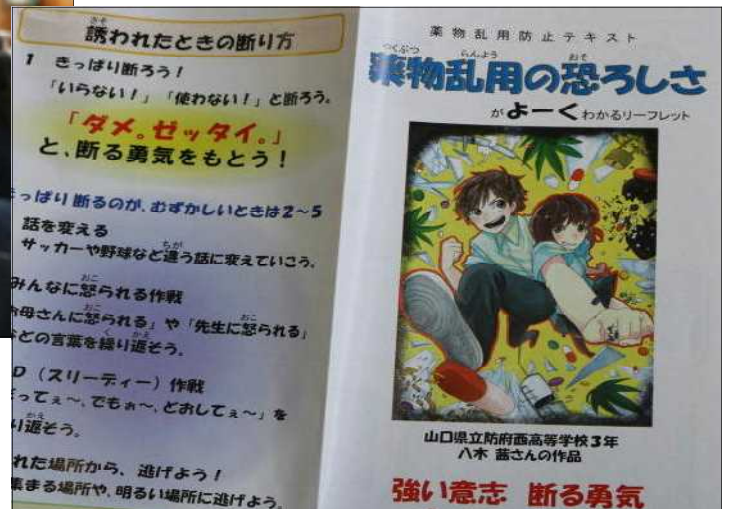
堀川玄太さんのウォーターアートパフォーマンス！お見事でした！

1月26日(金)、人権教育参観日を開催しました。道徳や学級活動の時間を設定し、自分のよさや友だちのよさを認めたり考えたりする時間を設けました。また、集団の中で楽しく過ごす権利やいじめについて考える学習も行いました。講演会では、堀川貴美子さんから「認め合うことの大切さ～笑顔のある未来へ～」の演題で、お子さん(玄太さん)がADHD(注意欠陥多動性障害)と診断されてからの家族の奮闘ぶりや温かい関わり方などの様子をお話いただき心が温まりました。

湯田小C チャレンジのC。めあてに向けて、がんばることを大切にします。



1月18日(木)、薬物乱用防止教室が開催されました。薬物乱用による体への被害や誘われたときの対処法(断り方)を学びました。ダメなことはダメ、きちんと断る勇気が大切です。



1月19日(金)、租税教室が開催されました。税金が何に使われているのか考え、日々の生活の中で税金(納税)の大切さを考えました。大切なお金の扱いを学ぶ学習にチャレンジしました。



1億円が入ったジュラルミンケースを抱える模擬体験もありました。→